

令和4年度 第1回 大分労働局公共調達監視委員会審議概要

- 1 開催日時 令和4年9月13日（火）～令和4年10月18日（火）
- 2 開催場所 書面による審議
- 3 委員 委員長 千野 博之 弁護士
委員 古庄 研二 公認会計士
委員 松隈 久昭 大学教授
- 4 審議対象期間 令和4年1月1日から同年4月30日までの間に契約を締結した競争入札及び随意契約案件
- 5 審議対象案件 10件・・・大分労働局公共調達監視委員会審議案件
(内訳) 競争入札による公共工事・・・0件
随意契約による公共工事・・・0件
競争入札による物品・役務等・・・5件
随意契約による物品・役務等・・・5件
- 6 抽出状況 大分労働局公共調達監視委員会設置要綱第6条及び第7条に基づき対象案件を抽出した。
- 7 委員からの意見・質問に対する回答等

様式3 競争入札によるもの（物品・役務等）

【整理No.1】令和4年度中小企業・小規模事業者等に対する働き方改革推進支援事業

- ①（委員）総合評価落札方式による4名の評価委員の採点結果で、応札した2者への評価が2対2で分かれた原因は何か。

（回答）委員によって、特定の評価項目に対する加点差が広く、1者を高く評価した委員は相対的に他者の配点が低くなったことが原因であると推測されます。

【整理No.2】令和4年度大分公共職業安定所の求人情報誌印刷

- ①（委員）応札した3者について入札金額のばらつきが出た原因は何か。

- ②（委員）落札者の入札額が極端に低額な理由は何か。

（回答）印刷物の性質上、原稿引き渡しの2日後に納品する必要があるため、オンデマンド印刷機を毎週占有する状況となるため、印刷機器の所有状況により価格差が生じたものと考えられます。

【整理No.3】訓練受講希望者等に対するジョブ・カード作成支援推進事業

- ①（委員）競争参加資格についてA、B、C等級とした理由は何か。

（回答）予定価格に応じて基本等級が決まるが、本件はB等級に該当した。事業規模等の大きさを考慮した結果、A等級に該当する事業所の参加が妥当であると判断したものです。

- ② (委員) 総合評価の根拠資料が見当たらない。
(回答) 総合評価の資料を添付いたします。
- ③ (委員) 意見として、3者が予定価格を下回る入札をしており、事業の担い手が増えているのは良い傾向である。

【整理No.4】令和4年度医療労務管理支援事業

- ① (委員) 落札率が66.6%となった理由は何か。
(回答) 過去の事業実績に応じて予定価格を算定したが、落札者が新規で参加した事業者であったため、予定を大きく下回る結果になったものです。
- ② (委員) 価格面、技術面で評価する総合評価方式なので問題ないと思う。

【整理No.5】令和4年度ガソリン単価契約

- ① (委員) ガソリン単価の上昇による負担は、相手先が負うことになるのか。
(回答) 毎月の価格変動に応じて変更契約を行い、上昇分は当方の負担となります。
- ② (委員) 入札者が1者だけだった理由は何か。
(回答) 他者では一律の単価契約は困難だったようです。

様式4 随意契約によるもの(物品・役務等)

【整理No.1】大分第2ソフィアプラザビル(3階、4階、6階)貸室賃貸借契約

- ① (委員) 周辺の賃料、土地価格等の動向にはどのような傾向があるか。
また、賃料等の傾向も踏まえた価格交渉の準備はできていたのか。
賃料等の傾向を踏まえた、価格交渉の事前準備が必要と考える。
(回答) 周辺の賃料等は、ほぼ横ばいの傾向です。
また、物件の築年数等の状況も踏まえ、次回の価格交渉に取り組みます。

【整理No.2】ハローワーク大分OASIS庁舎事務室賃貸借契約

- ① (委員) 周辺の賃料、土地価格等の動向にはどのような傾向があるか。
また、賃料等の傾向も踏まえた価格交渉の準備はできていたのか。
賃料等の傾向を踏まえた、価格交渉の事前準備が必要と考える。
(回答) 周辺の賃料等は、ほぼ横ばいの傾向です。
また、近隣の路線価が上昇傾向にあり、価格交渉は困難な側面もありますが、20年近い長期入居となっていること等を材料に価格交渉の準備を行います。

【整理No.3】障害者就業・生活支援センター事業委託(大分プラザ)

(委員) 特になし。

【整理No.4】高齢者活躍人材育成事業委託

- ① (委員) 随意契約の理由について、具体的な実施体制、高齢者雇用安定法第42条第1項第3号との関連、再委託の条件は遵守されているか。
(回答) 随意契約の理由に記載した、高齢者雇用安定法第42条第1項第3号の引用は誤りであり、同法36、37、38及び44条において規定された実施体制等が遵守されております。随意契約の記載は次回訂正いたします。

【整理No.5】新型コロナウイルス感染症対応休業支援金・給付金集中処理センター事業の実施に伴う事務室の賃貸借契約(大分第ソフィアプラザビル2階)

①（委員） 賃料および共益費の坪単価はいくらか。

また、番号1、2の案件と比較して、価格に減額の余地はなかったのか。

（回答） 番号1 大分第2 ソフィアプラザビル、賃料 6,600 円、共益費 2,530 円/坪

番号2 ハローワーク大分オアシス庁舎、賃料・共益費合計 10,230 円/坪

番号5 大分ソフィアプラザビル、賃料 6,099 円、共益費 2,202 円/坪

となっております。

また、本件は、新型コロナウイルス感染症対策で緊急に契約した物件であり
長期に賃貸借を行う可能性が低いことから減額交渉を行っておりませんが、
今後の状況を見ながら減額交渉も視野に入りたいと思います。

②（委員） 番号1と番号5の物件の価格差の理由は何か。

（回答） 大分ソフィアプラザビルは地上4階建て築34年、大分第2ソフィアプラザビルは地上7階建て築29年となっており、建物の規模や築年数が多少影響しているのではないかと考えられます。